

017

歴史に親しむ金沢 その2

室町時代～戦国時代の終了まで

講座内容

この講座は2年間(春期、秋期×2)を受講することにより、古代から近現代までの金沢地区を中心とした政治、文化、庶民の生活をわかりやすく解説し、理解していただくことを目的としている。前回(2022年春学期)は鎌倉時代を中心に、今回(その2)は中世として室町～戦国時代の終了まで、その3は江戸期を中心とし、その4は明治～現代までの金沢区を中心として起こった事象、話題を提供する。今後は話題の範囲を三浦半島まで拡大し郷土の歴史・文化を紹介したい。

期 間	11月12日～12月10日	受講料	5,000円
曜 日	土曜日	定 員	40名
時 間	10:00～12:00	会 場	金沢八景キャンパス
回 数	全5回	持ち物	筆記用具
教 材	事前に講演概要を配布する。場合により当日はパワーポイントによるスライドによる説明を行う。		
備 考	第5回(12月10日)は街歩きを行います。詳細は講座内でお伝えします。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容	担当講師
1	11月12日(土)	小田原北条氏と釜利谷伊丹氏 小田原北条氏五代とその家臣でもあった釜利谷の豪族・伊丹氏について概説する。	井上 泰利
2	11月19日(土)	「小田原北条氏」対「里見氏」の攻防 戦国時代、小田原北条氏と房総の里見氏が江戸湾を挟んで攻防を繰り返した史実や史跡の学習。	柳下 五介
3	11月26日(土)	室町・戦国時代の六浦(金沢) 六浦(金沢)にある寺社、旧蹟は室町・戦国時代に創建されたものが多い。この時代は戦乱に巻き込まれながらも大いに栄えていた。支配層の変遷と社会の動きから寺社・旧蹟が生まれた背景を説明する。	松崎 寛
4	12月 3日(土)	説教節「小栗判官と照手姫」と六浦・藤沢 中世には仏教の教説を分かり易く「たとえ話」や神仏の霊験など説明し全国を遊行する僧が増加した。「小栗判官・照手姫」の説話は「山椒大夫」等と共に代表的な説教節であり六浦や藤沢にゆかりの旧蹟がいくつか残されており概説する。	村尾 篤彦
5	12月10日(土)	街歩き「街歩き」による歴史体験 伊丹氏ゆかりの地である釜利谷地区を散策する。 ルート：金沢文庫西口集合⇒航空技術廠跡(第二公園)⇒手子神社⇒自性院⇒禪林寺⇒満蔵院⇒金蔵院⇒赤坂石仏群⇒正法院⇒金沢文庫駅	横濱金澤 シティガイド 協会

講師紹介

<p>コーディネーター 村尾 篤彦(むらお あつひこ) NPO法人横濱金澤シティガイド協会員 ガイド歴13年 説教節「小栗判官と照手姫」と六浦・藤沢の講義を担当</p>	<p>井上 泰利(いのうえ やすとし) NPO法人横濱金澤シティガイド協会員 ガイド歴17年 「小田原北条氏と釜利谷伊丹氏」の講義と「街歩きの企画実施」を担当</p>
<p>柳下 五介(やぎした ごかい) NPO法人横濱金澤シティガイド協会員 ガイド歴10年 「小田原北条と里見氏の攻防」の講義を担当</p>	<p>松崎 寛(まつざき ひろし) NPO法人横濱金澤シティガイド協会員 ガイド歴8年 「室町・戦国時代の六浦(金沢)」の講義を担当</p>